

IFCCの活動への御協力に感謝致します。

2018前期の取組から

●寧夏回族自治区の沙漠・固原市で植林

IFCCは日中緑化交流基金の助成を受け、中国寧夏回族自治区と河北省唐山市(遷西県)、内モンゴル多倫県で、15年間(延べ16年間)続けてきています。2015年から寧夏回族自治区の固原市の沙漠と、内モンゴルの多倫県の2ヶ所で開始された活動は2017年度(～2018年10月)も継続することになり、4月19日～4月23日、固原市で緑化植林活動を実施してきました。



固原市の植林事業地で、現地ボランティア達と(2018・4・20)

●第四次・中国平和の旅～日中平和条約締結40周年の年に～

IFCCが発起してきた中国での「侵略を記憶し語り継ぐ平和の旅」は、2011年の20回目(20年)の旅をもって区切りがつけられました。そこで、2015年の戦争終結70周年にあたり、最近の逆行する政治状況を鑑み、これまでの平和の旅の足跡を問う為、『村山談話を継承し、2015年を日中友好年とする訪問団』を実施。2017年から継続することの意義を踏まえ、今年第四次・村山談話を継承する平和の旅を実施してきました。

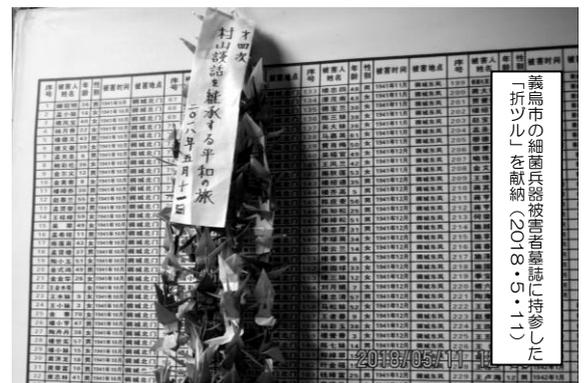
今回の第四次平和の旅の内容は

- ①無差別爆撃跡の重慶市視察及び証言聴取
- ②細菌兵器による攻撃実施地の義烏市視察と生存者証言聴取、そして杭州で「千人坑」跡視察
- ③南京大虐殺惨案跡、記念館視察



重慶の6・5 隧道惨案跡で。現地の対日賠償原告団・侯岩琳秘書長、西南大学・楊宇翔先生らと(2018・5・10)

今更に、村山談話にいう「わが国は、遠くない過去の一時期、国策を誤り、戦争への道を行って国民を存亡の危機に陥れ、植民地支配と侵略によって、多くの国々、とりわけアジア諸国の人々に対して多大の損害と苦痛を与えました。私は、未来に誤り無からしめんとするが故に、疑うべくもないこの歴史の事実を謙虚に受け止め、ここにあらためて痛切な反省の意を表し、心からのお詫びの気持ちを表明いたします。また、この歴史がもたらした内外すべての犠牲者に深い哀悼の念を捧げます。」の意味を問われる「不忘」の旅となりました。



「折ツル」を献納(2018・5・11)

で重慶で生存者・関係者と出会い、また浙江省義烏市で731細菌部隊で製造された細菌兵器の実証使用跡と関係する生存者の証言を得たことにありました。特に、重慶での無差別爆撃はピカソが描く“ゲルニカ”に類する悲惨な事件であったにも拘わらずその真実が正確に伝えられることが大変遅くなっていました。

IFCCの協力企画案内

- ベトナム/クアンナム省ダイオキシン被害者支援訪問団(企画:埼玉JVPPF)
期日:2018年8月6日～8月11日
内容:中部クアンナム省で実施。(※賛同参加者を募集中。詳細はお問い合わせ下さい)
- 日本ベトナム国交樹立45周年記念HVPF訪問団(企画:広島HVPF)
期日:2018年10月15日～21日
内容:中部クアンナム省で少数民族学生奨学金贈呈、ホーチミン市で45周年記念イベント

2018 後期の取組へのご参加を

●内モンゴル・多倫県で緑化植林を

実施：2018年7月19日～7月24日 6日間

企画：IFCC 共催：NPO・亜州道路

「蒙京津冀青少年生態緑化モデル林プロジェクト」「中日青年灤河源生態緑化モデル林事業」の2件の事業地で第四期植林活動をおこないます。 ※詳細はお問い合わせ下さい。

●キューバ連帯——21回キューバ平和友好訪問団

実施：2018年11月22日（木）～29日（木）8日間

企画：CUBAPON

昨年の「2017年秋・キューバ友好訪問団」はフィデル没1周年、チェ没50周年で取り組まれ、チェとフィデルの墓を慰霊しました。キューバ革命の今後はトランプ政権の登場で大きな壁を作られてきており、同時にベネズエラ、ニカラグアなどへの米国による介入・圧力がキューバの行方に大きな影を落としてきています。

キューバ革命とキューバ人民への連帯を呼びかけます。 まず、キューバを訪ねましょう。

※詳細資料はお問い合わせ下さい。

●ベトナム枯葉剤爆弾被害者支援チャリティーコンサート 2018 へご参加下さい。

今年は表記企画を開始して23年目となりますが、今なお「戦争は私の体の中では終わっていない」という被害者の叫びが続いています。現在、第四世代にまで続いています。

被害者の叫びがある限りこの活動を続けていきます。会場最寄りの方々のご参加を呼びかけます。

※未だ開催空白日があります。開催ご協力いただけましたら幸いです。

●ベトナム枯葉剤爆弾被害者支援の調査・慰問団

期日：2019年1月中旬（詳細10月発表） 企画：JVPF

チャリティーコンサートを受け、枯葉剤被害者の調査・慰問団を実施します。

●ベトナム北部ハザン省少数民族中学生奨学金支援活動

期日：2019年1月中旬（詳細10月発表） 企画：JVPF

NPO日本ベトナム平和友好連絡会議（JVPF）は2016年から、大人の月収5,000円程度の貧困地域ハザン省で、少数民族出身中学生に奨学金支援をおこなっています。現在一期生2年目10人、二期生1年目10人に年額180ドル（1人当たり）を支援。

現在、三期生10人のサポーターを募集中です。関心ある方はご連絡下さい。JVPFより詳細資料をお送りします。

～ベトナム戦争・枯葉剤爆弾被害者支援のための～ 2018年度ベトナムアンサンブル公演日程調整表

◎10月16日（火）	鹿児島・日置市中央公民館ホール
◎10月17日（水）	宮崎・日向市中央公民館ホール
◎10月18日（木）	熊本・熊本市新都心プラザホール
◎10月19日（金）	長崎・長崎市チトセピアホール
◎10月20日（土）	福岡・西南学院大学チャペル
◎10月21日（日）	大分・情報学習センターAVホール
10月22日（月）	（調整日）
△10月23日（火）	（要請中）
△10月24日（水）	（要請中）
◎10月25日（木）	香川・まんのう町民文化ホール
◎10月26日（金）	奈良・奈良市学園前ホール
◎10月27日（土）	大阪・生野区民センターホール
10月28日（日）	（調整日）
△10月29日（月）	（要請中）
◎10月30日（火）	埼玉・東松山市民活動センター
10月31日（水）	（調整日）

△：要請中
○：調整中
◎：会場確定



一期生に2年目の奨学金を届けてきました。(2018/1/13)

Tour Operator アイエフシー

旅アラカルト(2018年6月)

★2018年夏 ツアー（航空券+ホテル）ご紹介

①ハノイ（全日空/羽田発）4日間 ￥52,500～

- ・ ホテル代/朝食3回/空港送迎（混乗）が含まれます。
- ・ 羽田空港税・燃油チャージ・航空保険料・現地空港税は含まれません。

②アンコールワット（全日空/成田発）4日間 ￥53,500～

- ・ ホテル代/朝食2回/空港送迎（混乗）が含まれます。
- ・ 成田空港税・燃油チャージ・航空保険料・現地空港税は含まれません。

③北京（全日空/成田又は羽田発）3日間 ￥56,500～

- ・ ホテル代/朝食2回/空港送迎（混乗）が含まれます。
- ・ 発地空港税・燃油チャージ・航空保険料・現地空港税は含まれません。

北京以外に大連、瀋陽、広州、厦門での3日間滞在コースもご紹介できます。ホテルのランクアップ、延泊、一人部屋利用への変更ができます。（別途追加料金有り）アジア以外の方面（ハワイ、キューバ、ヨーロッパ等）への個人旅行も承ります。

